



# R6 松川中学校 グランドデザイン



## めざす教師像・授業像

- ①生徒が主人公となる授業の実践
- ②高い人権意識を持ちつつ3Mを大切に生徒に寄り添うことができる教師
- ③社会や地域から信頼される教師
- ④予測不能の時代に信念を持って教育に立ち向かう教師

## 町教育委員会「4つの重点」

- 重点1 松川町を愛する子どもを育む
- 重点2 人とつながる多様な学びの実現
- 重点3 子どもを主人公に
- 重点4 主体的な学びの実現

## 保護者や地域の皆さん

### とつながりながら

- ①松中サポーターズ会議
- ②総合的な学習での連携
  - ・松川を知る(1 学年)
  - ・松川で出会う(2 学年)
  - ・松川に貢献する(3 学年)
- ③地域部活の準備運営
  - ・部活動指導員の配置
  - ・部活動外部コーチ委嘱
- ④ニコボラでの活動
- ⑤町文化クラブの活動

## <学校教育目標>

自ら考え、正しく判断し、行動できる生徒

## めざす生徒像

- ①自らの考えに自信を持ち、発信できる生徒
- ②多様性を認め、尊重し合い、高め合える生徒
- ③ふるさと松川を愛する生徒

## 研究テーマ

『自らの考えに自信を持ち発信できる生徒の育成』

## 生徒会テーマ

『光輝燦然』  
～光り輝く個性の星～

## ① に向けて

- ・松中スタンダードの充実（生徒同士が対話をしながら、考えを練り上げる授業を行う）
- ・ICT 機器の有効活用（より多くの人々と協力しながら問題解決に向かい、さらに発信する機会とする）
- ・実習や実験、調査活動などの充実（五感を働かせることで感性を磨き、発想力、構想力を伸ばしていく）

※学校評価1 自ら考え発信できる授業になっているか（そう思う・概ねそう思う） 60%以上（R5 55%）

## ② に向けて

- ・3Mを合言葉に（お互いの良さを見つけ、認め、見とどける関係づくりに努める 『まつかわタイム』の導入）
- ・チーム学年（道徳、総合的な学習等は学年全職員で行い、多面的な生徒理解に努める）
- ・人権教育の充実（研修、講演会、授業を通して人権感覚を磨くことに努める）
- ・生徒会活動の充実（自主的な活動を大切にし、「挨拶」「清掃」「歌声」を中心に生活の質の向上に努める）

※学校評価2 学校での生活は楽しく充実しているか 75%以上（R5 75%）

※学校評価3 学年、クラスが楽しく安心できる場所になっているか 70%以上（R5 69%）

※学校評価4 生徒会活動は日常生活の向上をはかり学校生活の充実につながっているか 73%以上（R5 73%）

## ③ に向けて

- ・系統的な総合的な学習（保小中高の連携を意識しながら、地域に根ざした活動に取り組む）
- ・SDGsへの取り組み（授業や生徒会活動に取り入れ、より良い地域や未来を築こうとする態度を育成する）
- ・ニコボラや町文化クラブの推奨（地域で活躍し貢献しようとする生徒の育成に努める）

※学校評価5 地域の方と触れあいながら地域を大切にする学習を進めているか 65%以上（R5 60%）